

地域を学ぶ	●	地域でつながる	—	地域に還す	●
-------	---	---------	---	-------	---

1 学習プログラムの展開



日程	場所	学習内容
平成 29 年 月 1 回程度 13:30~15:30	可部公民館・ 可部地区一円	○定例会 ・年間計画作り等 ○定期学習会（現地を見る，現地の人の話を聞く，資料の作成） ・勝圓寺の歴史，品窮寺の歴史，散策マップ等
① 7 月 22 日（土） ② 8 月 26 日（土） 10:00~12:00	可部公民館	専門的な学び（講師：可部郷土史研究会） ○「可部のまち歩きボランティアガイド」養成講座①② ・「可部のまち」を知る～可部のまちは、どのように生まれたのか？～
9 月 24 日（日） 13:30~16:00	可部公民館 可部地区内	専門的な学び（講師：可部夢街道まちづくりの会） ○「可部のまち歩きボランティアガイド」養成講座 ・可部のまちなめぐり
1 月 27 日（土） 10:00~12:00	可部公民館	専門的な学び（講師：可部郷土史研究会） 日本の文化「家紋」を学ぶ
10 月 15 日（日） 9:00~16:00	可部地区内	ガイド実践「可部のまちなめぐりガイドをしよう」
10 月 19 日（木） 13:30~15:30	可部公民館	ガイド実践反省会
① 2 月 12 日（月） 13:00~15:00	可部駅～河戸	ガイド実践「終着駅サミット in 広島」にむけて
② 2 月 26 日（月） 13:30~15:30	帆待川駅	①（コース下見）②（予行演習） 「可部さんぽ」可部駅～河戸帆待川駅
3 月 1 日（木） 13:30~15:30	可部駅～あき 亀山駅	ガイド実践「終着駅サミット in 広島」にむけて（予行演習） 「可部さんぽ」可部駅～あき亀山駅
3 月 4 日（日） 9:00~11:00	可部駅～あき亀山駅 可部駅～河戸帆待川駅	ガイド実践「終着駅サミット in 広島」 「可部さんぽ」可部駅～河戸帆待川駅，可部駅～あき亀山駅
3 月 25 日（日） 10:15~11:15	明神公園他	ガイド実践 「可部のまちなあるき」可部の舟運案内
対象	地域の歴史に興味があり，ガイドになりたいと思う地域の方 19 名	
経費	講師料：6,000 円×2 時間×4 回 参加料無料	
連携先	可部ガイドクラブ，可部郷土史研究会，可部夢街道まちづくりの会	



2 講座設定の理由（学習の目的）

- 以前からあったガイドクラブやまちづくりの会のメンバーの高齢化により、ガイドができる人が減ってきており、古い町並みが残る歴史文化のある可部の町を広く伝えていくためにも、ガイドが出来る人を増やしていく。

3 学習目標

- 可部の歴史について知る。
- 学習と実践を交えてガイドの知識とスキルの向上を図る。
- ボランティアガイドになって、地域の魅力を伝えるとともに、地域への愛着を深める。

4 事前に必要な知識や準備物

- コースの下見，予行の実施
- HPや公民館まつりで発信していく。

5 留意点

- 新規の方と以前からおられる方には知識量に差があるため、基本的な情報の共有と新たな知識の蓄積を目的とし講座を進めていく上で配慮する。

6 成果

- 養成講座の後，継続してガイドをする人は4人，一年前の修了生を含め計8人となった。更に以前から活動されているガイドクラブの方（5名）に学びながら積極的に実践にチャレンジして少しずつ自信をつけている。
- 「終着駅サミット in 広島」に参加された方（県外含）たちに実際にガイドをすることができた。この他にも山歩きの会や広島シニア大学等からもガイドの依頼がきている。

7 課題

- これまで数多く可部の紹介ブックが作成されているが、ガイド用のテキストとして整理されたものがない。
- 歴史を学べば学ぶほど、話したいことが増え、ガイドの説明時間が長くなることがある。
- ガイド希望者を対象にガイド養成講座を実施したが、間口を狭めることとなり新たな人材の発掘につながりにくい。
- 様々な理由で結果的にガイドにならない方もいる。

8 今後に向けて

- ガイド養成講座とするのではなく、学ぶことを中心とした講座「満喫！かべ学」で歴史について学ばれた方の中からさらにガイドに関心のある方に声をかけるようにしていく。
- 新規のガイド用のテキストブックを作成することで経験値による差を埋めるようにする。
- 新規のガイドコースを作る。
- 歴史を学ぶだけでなくガイド力（プレゼン能力・説明力・資料・心構え・時間配分等）の育成を図るプログラムを実施していく。